



# AIがアナウンサー

## ノースFM新番組「あサノらジお」

ノースFMの新番組「あサノらジお」でパーソナリティーを務めるAIアナウンサー「ノア」



【中津】コミュニティエーFM局「ノースFM」（中津市）は4月から、人工知能（AI）アナウンサーによる新番組「あサノらジお」を放送している。いざというとき、災害情報の発信を無人で対応できるのが最大の強み。聞き慣れない声質に日頃から慣れてもらう狙いもある。

あサノらジおは月曜日から金曜日までの午前7時から1時間（月曜日のみ45分）放送している。自動音声のパーソナリティー「ノア」（イメージ画像）が、大分AIアナウンサーに読ませる原稿を入力する岩男峻さん（中津市中央町）

### 災害時は無人で発信へ

合同新聞の県内ニュースや国内外のニュース、天気などを、トークや人気の楽曲と一緒に届ける。

AIアナはエフエム和歌山などが開発したテキスト読み上げソフトを活用。原稿を入力すると文脈に合わせた漢字の読み方や発音が自動調整される。ノースFMラジオ制作事業部のチーフディレクター岩男峻さん（33）は「防災士は緊急時に繰り返し流す災害情報をAIアナに任せることで、余力を情報収集に振り向けられる」とメリットを説明する。

リスナーからは「違和感がある」との反応がある半面、「楽しそうな話し方。これからのいろんな勉強をしていくとイントネーションもちよつとずつ変わっていくのかな」といった好意的な声も寄せられている。同局の放送エリアは中津、宇佐、豊後高田、福岡県側は豊前、吉富、上毛で計6市町にまたがる。同局は地域に固有の地名などを覚え込ませていくなど、ノアを優秀なAIアナに育てる考えた。（安東公綱）

コミュニティエーFM局「ノースFM」（中津市）は4月から、人工知能（AI）アナウンサーによる新番組を放送しています。

2020年4月24日付  
大分合同新聞 13面

① ノースFMが“採用”したAIアナウンサーの名前は？

.....

② AIアナは朝の新番組「あサノらジお」で、どのような内容をリスナーに届けていますか。

.....

③ AIアナの最大の強みは？

.....

④ AIはどんな場面で活躍していますか？

.....